

はーと なび

社団法人 全国腎臓病協議会 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-20-9 巣鴨ファーストビル3階
TEL03-5395-2631 FAX03-5395-2831

通院介護支援 事業研修会

通院介護支援事業の発展にむけて学ぶ

全腎協は9月27日・28日の二日間にわたり通院介護支援事業研修会を東京都内で開催し、参加者40名が通院送迎について学びました。

今回全腎協では通院介護支援事業研修会のプログラムを、まだ通院送迎活動は行っていないが送迎問題に関心がある、将来的には送迎事業所を立ち上げたいと考える人を主な対象として企画し、またそのような方々が積極的に研修に加わることができるように、本研修会ではパネルディスカッション形式を採用しました（パネリストについては右表を参照）。

研修会初日はまず冒頭、ディスカッションを通じて通院にかかわる諸問題を全員で確認することからはじまり、次いでパネリスト山田浩美氏による道路運送法の講義から参加者は福祉有償運送の要点を学びました。平易な言葉による山田氏の講義は好評で、初めて



研修会会場の参加者たち（9月27日）

通院介護支援事業研修会

パネルディスカッション パネリスト一覧

金子智 全腎協副会長（司会）
鈴木孝尚 全腎協理事
高田昌俣 全腎協理事
高橋成行氏（通院対策委員）
馬場享氏（通院対策委員／長岡市喜多町地区通院送迎支援部会会長）
山田浩美氏（北九州「さわやか」理事長）

道路運送法にふれる参加者もポイントをおさえることができたと思います。初日の後半、そして翌日は山田氏と馬場享委員からの各々の団体（北九州「さわやか」・長岡市喜多町地区送迎支援部会）の活動に関する講義・講演を中心にプログラムを進行しました。馬場委員は「無償」で送迎活動を行う喜多町地区通院送迎支援部会の活動のあらましを述べ、山田氏は北九州「さわやか」発足の経緯まとめたVTR『北九州スタイルへの道』を上映し、現在の「さわやか」の安定的運営はこれまでの地道な活動の結果であると活動継続の重要性を指摘しました。

全腎協には馬場委員や山田氏の熱意に感銘を受けたとの感想が多数寄せられており、これをきっかけに新たな送迎事業所が誕生することが期待されます。全腎協はこの研修会をふまえ、新規事業所の発足を支援する研修会を企画していくことと検討しています。

各地のトピックス

長崎初「ほほえみがさき」 認定講習実施の資格を取得

9月8日、「ほほえみがさき」が長崎県内で初となる大臣認定講習実施機関の認可を受けました。これにより「ほほえみがさき」は福祉有償運送の認定講習を自ら開催することができるようになりました。「ほほえみがさき」では精力的に講習会を開催したいと考えており、すでに9月23日に第一回目の講習会を長崎市内で開催したとのことです。

また、「ほほえみがさき」では講習料金1万1,500円(テキスト代等含む)のところ、全腎協の送迎事業所には3,600円で講習を行うとしています。会長の北川修氏は、かつて「ほほえみがさき」でも認定講習の費用が

事業所の大きな負担となっていた経験から、自らが講習を実施するにあたっては仲間たちの負担を少しでも減らしたいという思いからこのような料金設定をしたのだと説明します。

「仲間の要請があれば、全国どこへでも出張講習をしに行きますよ」と、北川氏は意気込みを語りました。



修了証を受講者にわたす
北川氏（右側）

※ 認定講習：福祉有償運送として活動する移送団体の二種免許等を取得していない運転ボランティアに受講が義務付けられている講習です。内容は、福祉輸送に関する座学と実技からなります。

事務局
より

大臣認定講習実施機関一覧（最新版）について 研修会上映「北九州スタイルへの道」DVDについて

国交省より最新の認定講習実施機関一覧が発表になりました（同一覧は資料として添付しております）。一覧のなかには「ほほえみがさき」の名称等の記載があります。なお、9月12日時点で全国の講習実施機関は「ほほえみがさき」も含め144団体となりました。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

通院介護支援事業研修会で上映の北九州「さわやか」に関するVTR『北九州スタイルへの道』をご覧ください

いは、全腎協事務局までご連絡下さい。ご希望の方にDVD（コピー）をお送りいたします。

『北九州スタイルへの道』は、送迎の様子をはじめ関係者のインタビューから北九州「さわやか」発足の経緯などを知ることができる作品です。上映時間は約30分、送迎活動によせる関係者の想いが伝わり、研修会では大変好評でした。

